

東日本大震災後の復興及び将来へ向けての課題

～いわき地域における医療の復興・再生へ向けて～

平成25年 3月3日 (日) 9:30~13:00

いわき市文化センター(中央公民館) いわき市平字堂根町1-4

総合司会 田勢長一郎(福島県立医科大学医学部救急医療学講座 教授)
有賀 徹(昭和大学病院 病院長 / 日本救急医学会代表理事)

1 いわき市における医療の崩壊から再生に向けて

①福島県医師会の立場から

木田光一 (福島県医師会 副会長/いわき市医師会 前会長)

②いわき市病院協議会の立場から

松村耕三 (いわき市病院協議会 会長/松村総合病院 院長)

③磐城共立病院救命救急センターの現状、課題

小山 敦 (いわき市立総合磐城共立病院 救命救急センター長)

2 DMAT以外の災害支援チーム派遣および今後の在り方

大槻穰治 (東京慈恵会医科大学救急医学講座 准教授)

3 医療復興における県の役割および課題

山岸広輔 (福島県保健福祉部地域医療課)

4 震災後の福島県の救急医療体制および原発事故対応

田勢長一郎(福島県立医科大学医学部救急医療学講座 教授)

5 福島県の被ばく医療体制の構築と今後の課題

長谷川有史(福島県立医科大学医学部救急医療学講座 助教)

6 厚労省およびDMATの果たした役割、および今後の体制構築

近藤久禎 (厚生労働省医政局災害医療対策室DMAT事務局 次長)

7 救急医学会の取り組み

①原子力事故現地対策本部(OFC)における活動

坂本哲也 (帝京大学救急医学講座 教授
/日本救急医学会福島原発事故緊急ワーキンググループ担当理事)

②日本救急医学会の支援活動医療活動および今後の展望

横田裕行 (日本医科大学救急医学講座 教授 / 日本救急医学会福島原発事故
災害に対する後方搬送等についてのワーキンググループ担当理事)

入場無料
申込不要

主催: 福島県立医科大学救急医療学講座 共催: 日本救急医学会
後援(一部予定): 福島県 福島県医師会 いわき市

問合せ先: 福島県立医科大学救急医療学講座 電話024-547-1581 メールqq99@fmu.ac.jp